

# 事例から学ぶ 地域包括ケアシステム

医療法人社団 永生会  
理事長 安藤高夫

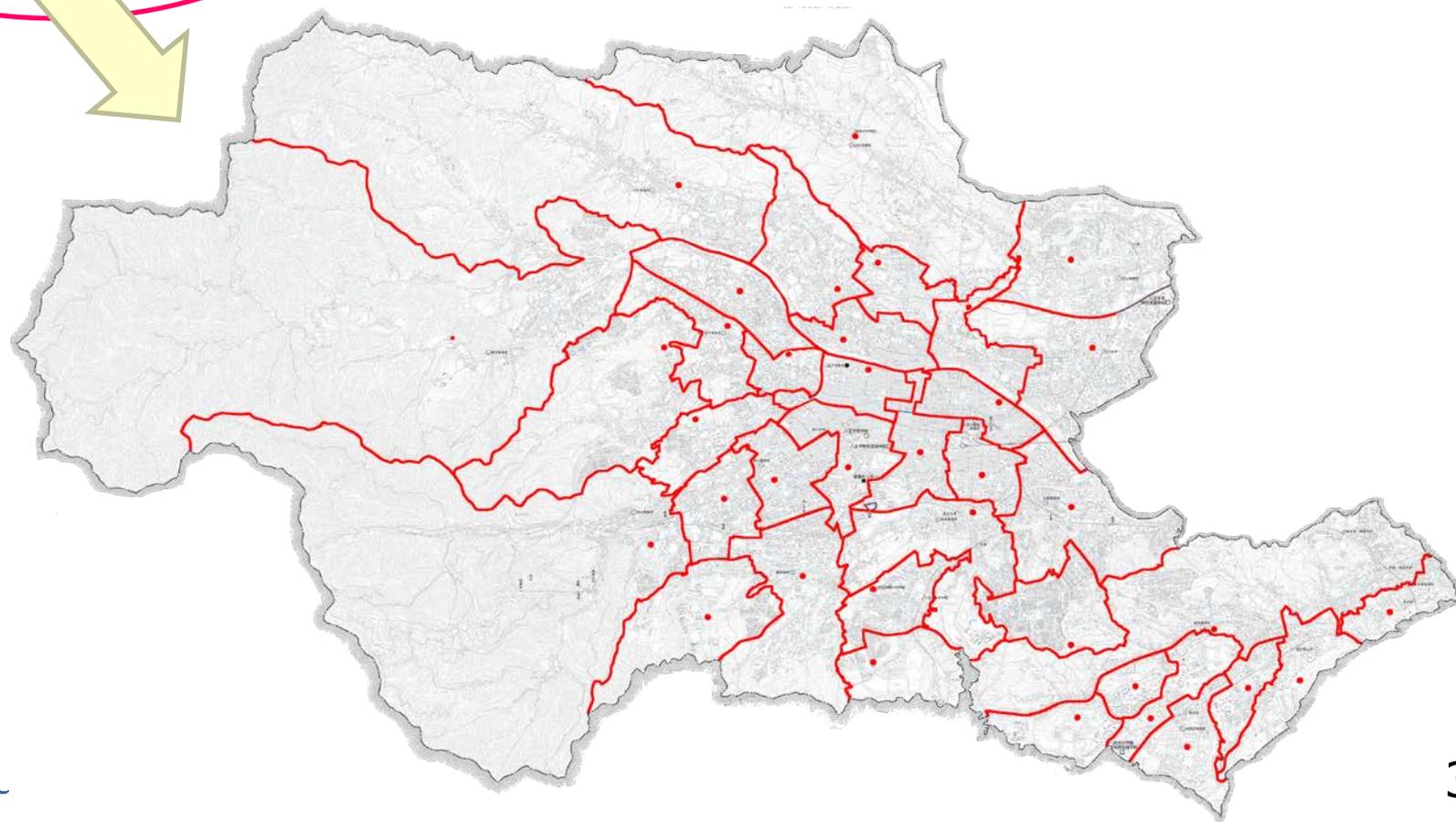
## 地域の特性

# 東京都八王子市

東京都で唯一の中核市であり、都心から約40km西に位置する。地形はおおむね盆地状で、北・西・南は高尾山をはじめとする丘陵に囲まれ、東は関東平野に続く。

市内には、37の中学校区がある。

(下図●は中学のある場所、—は中学校域)



# 人口と高齢化率

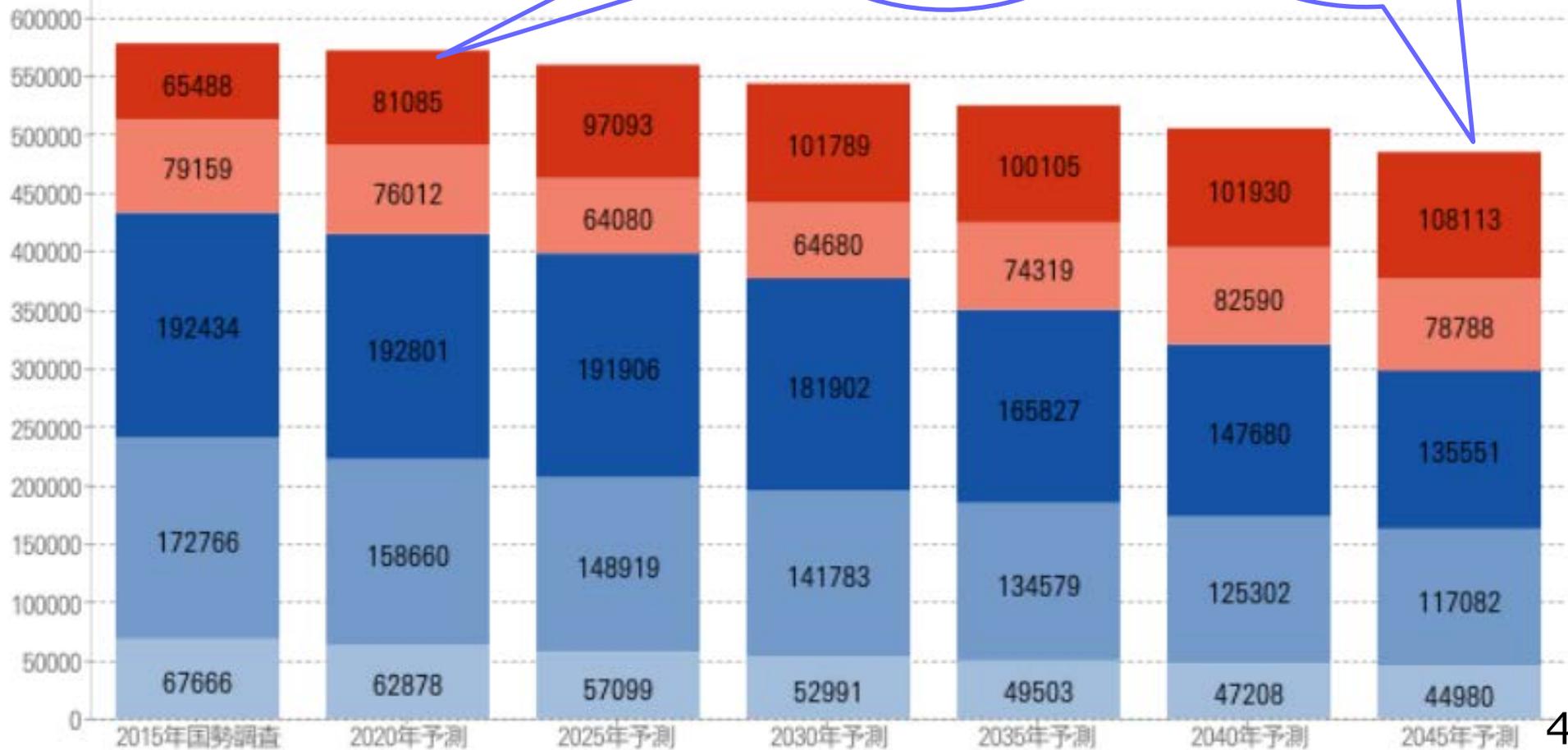
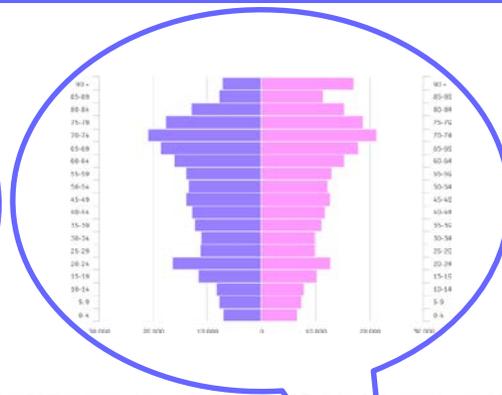
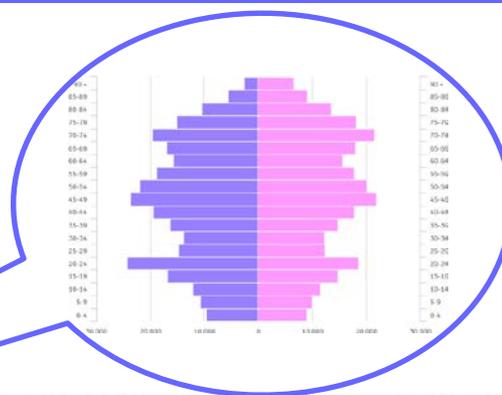
今後、高齢化が進行する地域である

〈高齢化率〉

- 2020年：27.5%

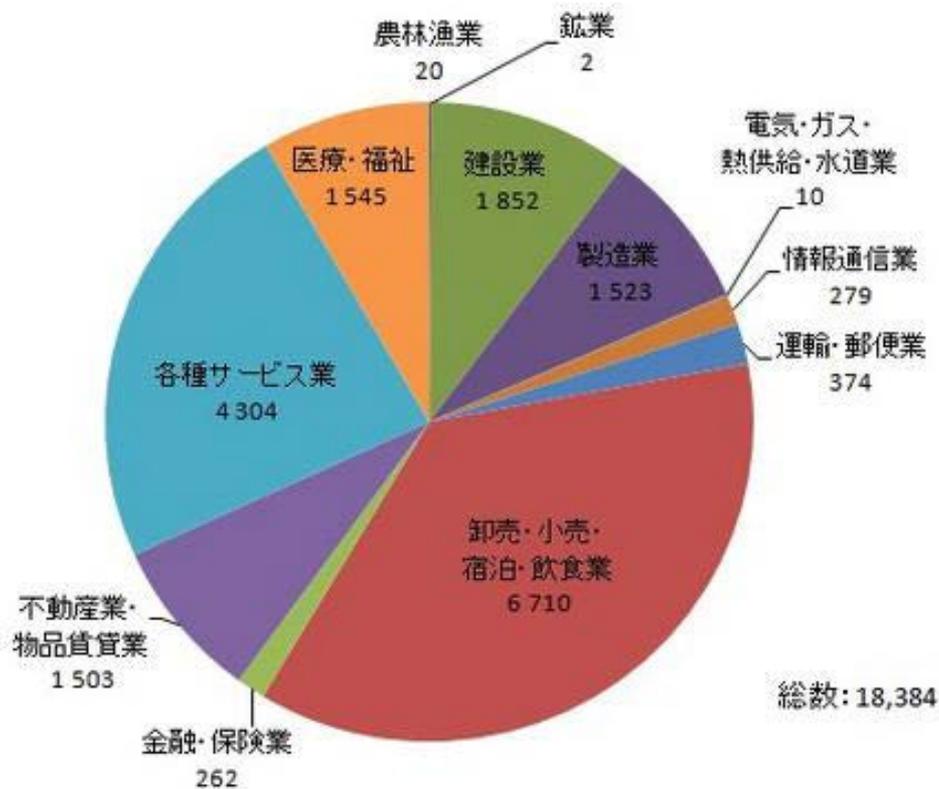


- 2045年：38.6%



明治期以降、地場産業である繊維関連の中小企業が集積し「織物のまち」として発展。戦後、工場の誘致が始まり、現在では大手メーカーの研究開発拠点、それらを支える高水準の基盤技術を持つ中小製造業、独自の技術や製品を持つ中小企業など、高度な技術力を持つものづくり企業などが集まっている。

## 産業別事業所の構成 (平成24年2月1日経済センサス・活動調査)



さらに…

八王子市にある25の大学・短大・高専では、約11万人の学生が学んでいる。これらの大学・短大・高専と市民・経済団体・行政等で、大学コンソーシアム八王子を形成している。

# 主要な医療・介護・福祉サービスの提供主体①

## 医療

- 病院：38 施設
  - ・人口10万人あたり**6.58**施設
  - ・三次救急医療機関：1 施設
  - ・二次救急医療機関：8 施設



- 診療所：329 施設
  - ・人口10万人あたり**56.97**施設

## 介護

- 訪問型介護施設数：161施設
  - ・75歳以上1千人あたり**2.46**施設
- 通所型介護施設数：200施設
  - ・75歳以上1千人あたり**3.05**施設
- 入所型介護施設数：78施設
  - ・75歳以上1千人あたり**1.19**施設
- 特定施設数：23施設
  - ・75歳以上1千人あたり**0.35**施設
- 居宅介護支援事業所数：136施設
  - ・75歳以上1千人あたり**2.08**施設
- 福祉用具事業所数：42施設
  - ・75歳以上1千人あたり**0.64**施設

\* 赤字：全国平均よりも多い  
\* 青字：全国平均よりも少ない

# 主要な医療・介護・福祉サービスの提供主体②

指定介護事業所	事業所数
訪問介護	127
訪問型サービスA	72
訪問入浴	8
訪問看護	39
訪問リハビリテーション	10
通所介護及び地域密着型通所介護	170
通所リハビリテーション	14
短期入所生活介護	30
短期入所療養介護	12
福祉用具貸与	33
特定福祉用具販売	33
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4

夜間対応型訪問介護	3
認知症対応型通所介護	17
小規模多機能型居宅介護	16
認知症対応型共同生活介護	22
看護小規模多機能型居宅介護	2
居宅介護支援	150
介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント	17
高齢者福祉施設	事業所数
特別養護老人ホーム	28
介護老人保健施設	8
介護療養型医療施設	4
養護老人ホーム	5
有料老人ホーム	42

## 取組みの実際

現状認識と将来の予測、地域のニーズから、地域に必要なことに取組む。

## ○将来の予測

- ・要介護度別の将来推計
- ・市場規模の見立て
- ・分析

## ○地域のニーズの把握（アンケート）

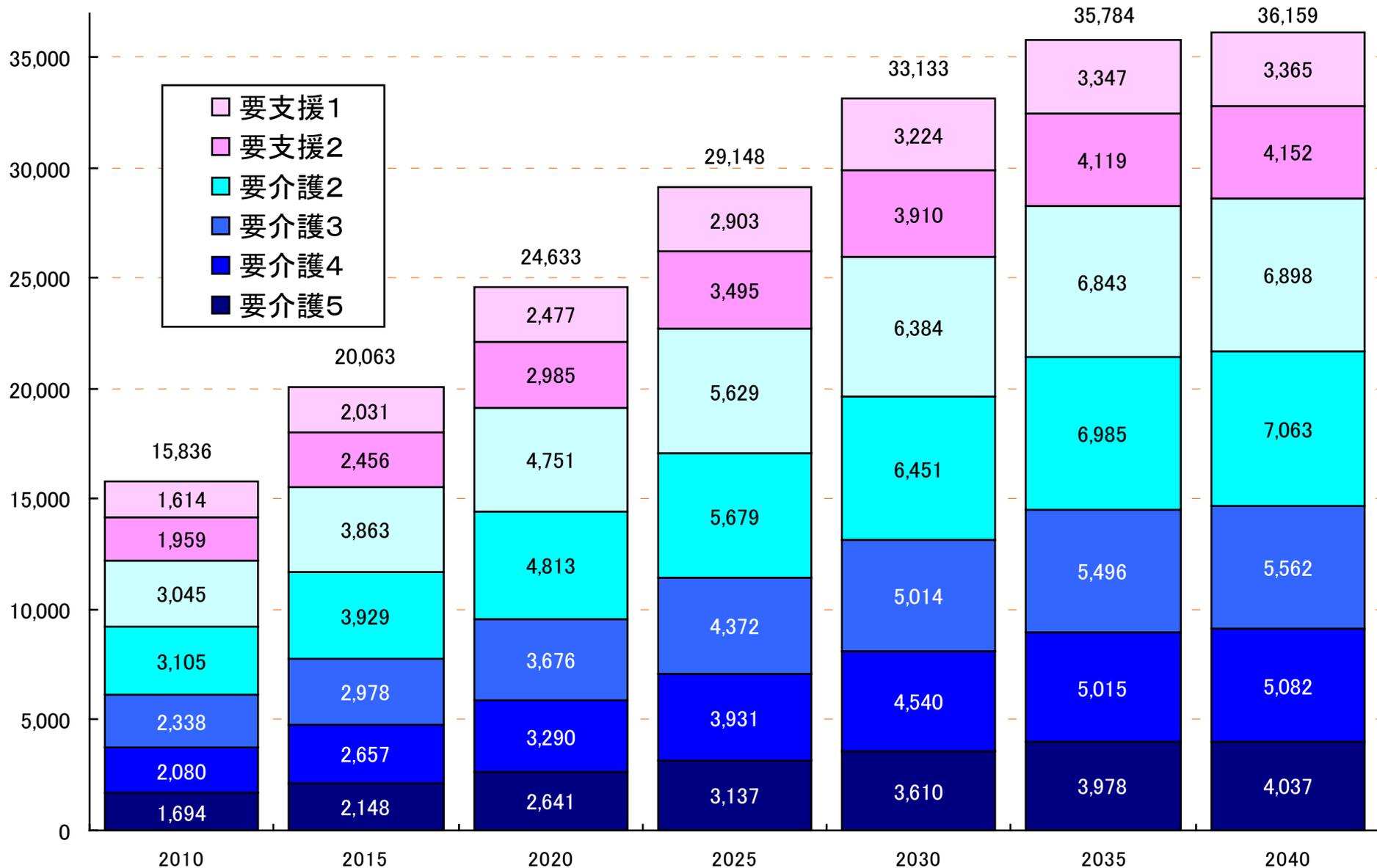
- ・地域住民
- ・職員

## ○地域包括ケア評価のための指標（案）の設定



地域に必要なことは何か？

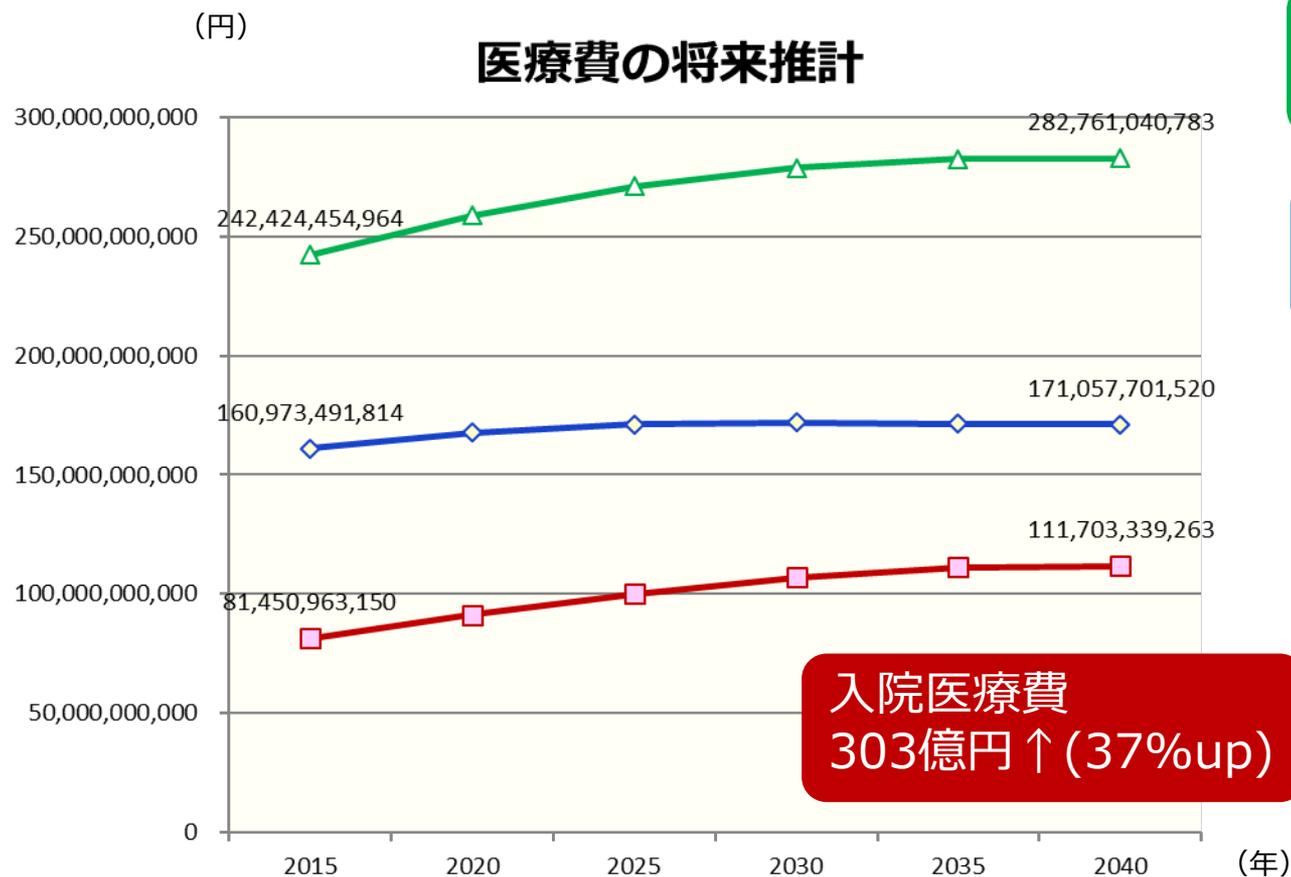
# 将来の予測（要介護度別の将来推計）



# 将来予測（市場規模の見立て）

- 2015年における医療サービス事業の市場規模は、2,424億円。
- 2040年にはその推計は2,827億円に達し、1.1倍近い成長率を示す。
- 2040年の入院医療費計は1,117億円、外来医療費計は1,711億円に達する。

**ザックリ  
推計**



**医療費計  
403億円 ↑ (17%up)**

**外来医療費  
101億円 ↑ (6%up)**

**入院医療費  
303億円 ↑ (37%up)**

- ◆ 医療費計 (外来)
- 医療費計 (入院)
- ▲ 医療費計 (合計)

算出式

$$\frac{\text{受療人数}}{365\text{日}} \times \text{受診者1人あたり費用}^*$$

※東京都平均費用 (国保)  
入：40,215円  
外：13,842円

# 将来予測（分析）

## 【結論、予測】

○高齢化率は、24.6%(2015)⇒**34.1%(2040)**  
⇒**東京都全体の平均と同程度**

○**都心のベッドタウン**という立ち位置と**産業・教育都市**  
という側面もある。**市内にも大きな偏在**がある  
⇒**子育て世代の多い地域**と**高齢者の多い地域**の見極め

○**外来需要は2030年、入院需要は2040年頃をピークに減少**

○**介護需要は、2040年に向けてますます大きくなる**

⇒現在の供給体制では足りない？

**特に介護の供給体制！**

2015年→2040年

介護費の伸び **269億円 (17%up)**

医療費の伸び **403億円 (80%up)**

○ **25年で合計670億円の増** . . . **地域で吸収できるか？**

# 地域のニーズの把握（地域住民アンケートより）

- **要支援者1～2の人たちへの支援**をどうやって行っていくか、方針が示されないまま、行政から丸投げになっているように感じる。
- **個人が特定**できる中で、**認知症の方を支えていかなければならない**のが難しい。
- 今までと違う、認知症化かも？と思っても、相手に**どのタイミングで、どのよう**  
**に伝えればいいのか**がわからない。
- **めじろ台安心ねっと**で配布している**救急医療情報キット**や、**八高連の救急医療情**  
**報シート**の**認知度が低い**ように感じる。
- 救急搬送後、帰宅許可が出ても足がないため、**八王子市内でも遠くに搬送される**  
**と困る**。
- **民生委員の仕事の質**に個人差がありすぎる。個人情報ネットワークとなり、町会とリンクすることはできないが、**存在感を高める**ような仕組みができないか？
- **皆が集まれるスペース（場所）**がない。いろいろな人が使える場所が欲しい。

# 地域のニーズの把握（職員アンケートより）

カテゴリ	内容
在宅医療	診療科（歯科，耳鼻科，小児科，皮膚科，形成，整形），人材の充実（医師，看護師，介護士，リハスタッフ，栄養士，薬剤師，ケアマネ），看取り，モバイルレントゲン，訪問看護・介護（短時間，24時間対応，臨時）
医療施設	診療科（総合診療，救急診療，混合診療，小児），人材の充実・人材の教育，レスパイト・認知症対応，待ち時間の短縮，病棟（地域包括ケア，緩和ケア，認知症，療養）
介護施設	施設（デイケア，デイサービス，特養，老健，老人ホーム，サ公住，小規模多機能，グループホーム，ナースハウス，ケアハウス，居宅介護支援事業所，生活支援センター），フレキシブルな時間対応，機能（機能訓練，看護，介護，リハ，入浴，医療充実），低価格，対象者（若年者，非介護保険，認知症），送迎強化（地域密着型）
育成	サポーター養成，スタッフ強化（看護・介護の人材育成，職員研修）
運動	メディカルフィットネス，介護予防，健康維持，体操教室，集団体操
サービス	外出サポート（旅行（宿泊・日帰り），買い物），相談窓口
啓蒙	介護の講習会・疾病予防教室，ヘルスリテラシー，病院の認知度アップ
リハビリ	介護予防，リハビリ支援
連携	法人内，地域住民，家族会・患者会，かかりつけ医，医療法人・事業所
食	カフェ，サロン，レストラン（嚥下食，介護食，車椅子対応），配食センター
施設	24時間保育所・子育て支援センター，高齢者向けシェアハウス，移動販売所・移動図書館，高齢者専用ジム，レクリエーションセンター
交流の機会	悩みの共有（退院後集まれる場所，認知症患者，介護者，同じ職種どうし），講習会・勉強会（リハビリ，認知症，障害予防，介護予防，栄養，介助，在宅医療や在宅介護，終末期患者の家族），就活サポート支援，コミュニティー，サポーターズ，娯楽
サービス・活動	ボランティア，シルバー交番，代行サービス（家事，送迎，犬の散歩），訪問美容院
仕事場・作業場	仕事場・作業場（高齢者，高次脳機能障害，若年性認知症），作品のブランド化，販売のしくみづくり

# 地域包括ケア評価のための指標（案）の設定

## ●構造（ストラクチャー）：地域包括ケアを支える体制・資源

- ・医療、介護、生活支援に係わる多職種の代表者からなる組織があるか
- ・地域包括ケアのPDCAサイクルを全般的に統括し、質の管理に責任を持つ者がいるか
- ・地域包括支援センター（センター総数、75歳以上人口当たりのセンター数）
- ・かかりつけ医を持っている人の割合
- ・地域包括ケア病棟の病床数
- ・在宅医療、訪問看護利用者（利用者総数、75歳以上人口当たりの利用者数、2025年目標対比達成率、独居高齢者向け）
- ・訪問系・施設系・予防の介護サービス（施設数、利用者総数、75歳以上人口当たりの利用者数、2025年目標対比達成率、独居高齢者向け）
- ・認知症初期集中支援チーム数や認知症地域支援推進員数
- ・認知症サポート体制の構築率（支援組織、人材育成、家族支援、予防活動、教育）
- ・病棟(医療機関)に退院支援担当者が配置されているか、退院後の急変時等の連絡を受ける担当者（または担当部署）が決まっているか

## ●過程（プロセス）：地域包括ケア推進のための活動量

- ・地域ケア会議のメンバー構成
- ・地域ケア会議での日常生活圏域のニーズ調査を実施
- ・かかりつけ医と在宅診療に従事する多職種が連携したり、診診連携・病診連携を推進するような研修や交流会の実施
- ・高齢者の権利擁護（リビングウィル、虐待防止、消費者被害対策等）の明文化の有無
- ・老々介護家庭や独居高齢者家庭に対する見守り体制の確保
- ・高齢者の急変等に際して医療機関へ提供される患者情報シート（既往歴、内服薬リスト、特殊治療の有無、搬送希望医療機関等）の作成
- ・介護予防・フレイル予防教室（フレイルチェック等）の開催
- ・医療・介護分野の多職種が参加する退院前カンファレンスの日常的な開催
- ・介護施設（老健等）からの在宅復帰に向けた連携の試み
- ・病棟における指導（退院後を見据えた投薬管理、栄養指導や口腔ケア）

## ●成果（アウトカム）：地域包括ケアの結果・成果を示す数値

- ・市区町村などの行政.....地域ケア会議への参加回数，満足度調査（地域包括ケアシステムに係わる職員（業務について），高齢者（行政支援について））
- ・地域包括支援センター.....地域ケア会議の開催回数，高齢者が施設入所を希望してから実際に入所するまでの日数，満足度調査（地域包括支援センター職員（業務について），高齢者（地域包括支援センターについて））
- ・ケアマネジャー.....地域ケア会議への参加回数，ケアマネジャーから地域包括支援センターへの相談件数，満足度調査（地域のケアマネジャー（業務について），高齢者（地域のケアマネジャーについて））
- ・地区医師会.....医師会会員の地域ケア会議への参加回数，地域課題の解決に寄与した医師会活動の実績，満足度調査（地域包括ケアシステムに係わる医師（業務について），高齢者（地区医師会の活動について，病院について，介護施設について））
- ・地域全体.....医療・介護サービス連携率（病院－介護施設－在宅），地域における在宅復帰率（全体/重症患者/独居高齢者），孤独死発生数及び発生率・防止率，在宅での看取り率，満足度調査（高齢者（地域包括ケアシステム全般について））

地域に必要なことは「高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けるために」必要なこと。

## ○医療従事者と介護従事者

- ・地域包括ケアが目指すもの（方向性）が共有されていること
  - ⇒ **多職種協働**
  - ⇒ **教育**

## ○地域の人たち

- ・住み慣れた地域から離れなくてすむように
  - ⇒ **高齢者救急の推進**
- ・地域の人たちに、自分らしい暮らしをしていただくために
  - ⇒ **介護旅行（できる旅）**

# 取組み①：多職種協働の推進

## 医療と介護の充実に関する 多職種協働地域包括ケア八王子宣言

2014年12月13日

1. 医療と介護を統合的に提供するため、医療と介護すべての機能を網羅した「**八王子市地域包括ケアビジョン**」を策定します
2. 八王子市医師会のもとに医療と介護に関わる多職種が一堂に会する**協議の場**を設けます
3. **かかりつけ医**と多職種が協働し、**八王子市版在宅療養システム**を構築します
4. 地域全体で**認知症高齢者の生活を支援**します
5. **高齢者救急体制**の充実に取り組みます
6. 様々な**災害にも対応**できる安心安全のための**保健医療福祉システム**の構築を目指します

### プレイヤー

- ・八王子市医師会
- ・東京都八南歯科医師会八王子支部
- ・八王子薬剤師会
- ・東京都理学療法士協会八王子支部
- ・八王子介護保険サービス事業者連絡協議会
- ・八王子市社会福祉法人理事長会
- ・八王子社会福祉士会
- ・八王子市医師会立訪問看護ステーション
- ・八王子介護支援専門員連絡協議会



## NPO法人 八王子市民のための医療と介護連携協議会

2017年6月30日 設立

医療と介護に関わるすべての職種の協働のために、連携ネットワークの整備や各職種の事業活動の支援等を通して、八王子市民が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後までおくることができる仕組みの構築を目的とする。



# 取組み②：高齢者救急の推進

## 八王子高齢者救急医療体制広域連絡会（八高連）設立

(2011年5月)

八王子市内の高齢者及び高齢者施設等利用者の救急要請に対し、**急性期医療機関への早期受入体制の確立、慢性期医療機関や介護施設等との連携強化を図り、病院選定困難事案を減少させ、高齢者の安全確保を図ると共に限られた医療資源を効率的に循環させる**ことを目的とする。

### 救急医療情報シート（本人の意思確認を含む）

表 救急医療情報

※ 本用紙はおおむね65歳以上の方を対象としています。(八王子市高齢者救急医療体制広域連絡会)

住所	八王子市 町 丁目 番 号		
ふりがな		年齢 歳	(平成 年 月 日現在)
氏名			
生年月日	明治・大正・昭和	年 月 日	
性別	男・女		
連絡先	042-	-	
電話番号	-	-	

◇医療情報

現在治療中の病気	高血圧・糖尿病・心臓病・脳卒中・その他( )
過去に医師から言われた病気	
服用している薬	
かかりつけの病院	病 院 名: _____ 住 所: _____ 市・区 _____ 電話番号: _____

もしもの時に医師に伝えたい事があれば「□」の中にチェックして下さい

できるだけ救命、延命をしてほしい  
 苦痛をやわらげる処置なら希望する  
 なるべく自然な状態で見守ってほしい  
 その他( )

◇緊急連絡先

氏 名	続柄	住所	電話番号

作成日 平成 年 月 日 更新日① 平成 年 月 日  
 更新日② 平成 年 月 日 更新日③ 平成 年 月 日  
 更新日④ 平成 年 月 日 更新日⑤ 平成 年 月 日

◇高齢者あんしん相談センター（地域包括支援センター）

名 称	電話番号

### 「救急医療情報」の使い方



### まごころねっと八王子 (ICカード診察券による医療情報の共有)

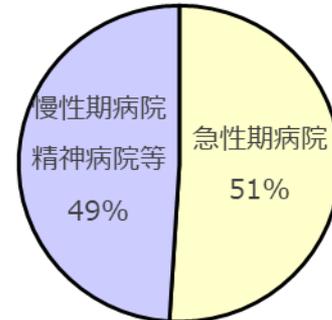


在支診と訪看は自分のIDですべての患者の情報が閲覧可能、受入病院は救急搬送時等に患者の持つカードで当該患者のみの情報を閲覧

### 病院救急車 (救急搬送の負担軽減)



搬送先医療機関



約半分が慢性期病院等の受け入れ！

↓  
地域包括ケアカーとして 18

# 取組み②：高齢者救急の推進

## プレイヤー

- ・八王子市救急業務連絡協議会会員（14病院長）
- ・救命救急センター・救急センター（2大学病院長）
- ・介護療養型病院（6病院長）
- ・医療療養型病院（10病院長）
- ・八王子施設長会（67施設長）
- ・八王子社会福祉法人代表者会（10施設長）
- ・八王子特定施設連絡会（2有料老人施設長）
- ・精神科病院（15病院長）
- ・八王子老人保健施設協議会
- ・八王子介護支援専門員事業所連絡協議会
- ・八王子介護保険サービス事業者連絡協議会
- ・八王子市地域包括支援センター（15高齢者あんしん相談センター長）
- ・八王子市医師会（会長）
- ・八王子薬剤師会
- ・八王子市町会・自治会連合会
- ・八王子市赤十字奉仕団
- ・八王子市民生委員児童委員協議会
- ・八王子市社会福祉協議会
- ・八王子市
- ・八王子消防署

オール八王子  
チーム

## フォーカス



# 取組み③：介護旅行（できる旅）

## 非日常を楽しんでいただく

- ① 旅行に行きたいという希望を達成する。
- ② 今後ご家族やお友達と旅行に行く自信をつける。
- ③ 旅行中の様々な体験から、さらに機能向上を図る。
- ④ 参加者同士の交流の場を作る。

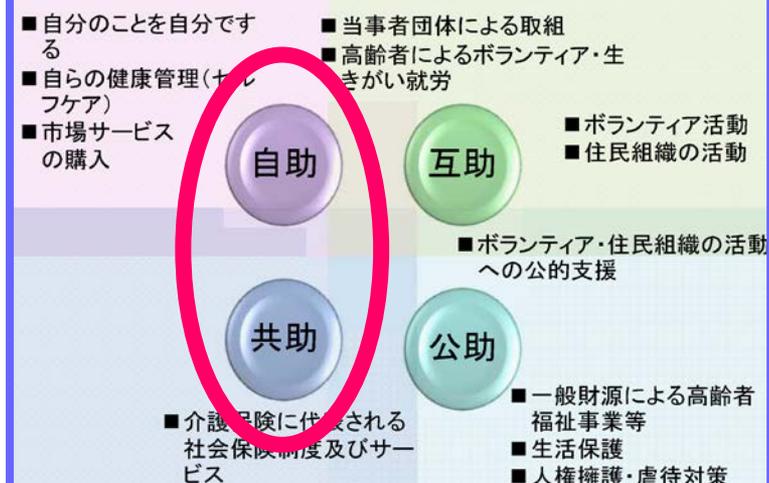


### プレイヤー

- 利用者
  - ・患者様
  - ・ご家族様
- 随行スタッフ
  - ・リハビリ
  - ・看護師
  - ・医師
  - ・介護福祉士
  - ・事務職

年度	場所	参加者	職員
2006年	横浜中華街とズーラシア	18	10
2008年	玉の湯温泉とワサビ田をめぐる旅	16	13
2009年	西武ドーム野球観戦ツアー	23	21
	河口湖温泉・ぶどう狩りを楽しむ旅	30	22
2010年	秩父貸切旅館と群馬サファリーパーク	25	21
	美術館とホテルランチ日帰りセレブ旅行	26	17
2011年	秩父貸切旅館と星野富弘美術館の旅	23	20
	日帰り東京下町散策・今半すき焼きツアー	29	16
2012年	築地場外市場・お台場を楽しむ旅	25	19
	秩父貸切旅館と水沢うどんを食べる旅	26	24
2013年	スカイツリー&ソラマチ散策ツアー	24	18
	鴨川温泉・鴨川シーワールドツアー	23	19
2014年	歌舞伎座&上野動物公園散策ツアー	23	14
	鬼怒川温泉&トロッコ列車の旅	22	18
2015年	三保の松原と富士山を望む港町・清水をめぐる旅	24	19
2016年	秋の河口湖 1泊2日の旅	18	16
2017年	鬼怒川温泉と日光おかき工房・牛久大仏をめぐる 1泊2日の旅	23	18
2018年	チャレンジ！箱根湯本温泉と芦ノ湖畔 1泊2日の旅	11	11

### フォーカス



# 取組み④：地域の医療介護人材への教育

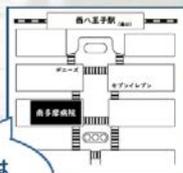
## 多摩医療経営・政策塾 医療経営 初級コース(全6回)

※全6回を受講された方には、修了証を発行いたします。  
(オンライン受講含む)

<本コースは、こんな方にお勧めです！>

- ①医療経営・マネジメントを学びたいけど何からやればいいのか分からない
- ②医療制度や行政の仕組み、病院の構造などを改めて基礎から学びたい
- ③医療経営や医療政策に携わる仕事をしたいが手始めに
- ④医療関連企業に就職したが、医療機関のことを知らない
- ⑤医療経営関連の資格を取りたい
- ⑥医療経営に係る大学院への進学を考えている

開催場所：南多摩病院 8階



専用駐車場は  
ありません。

多摩地域で医療経営および医療政策に関する知識を学び、経営課題を解決する能力を磨く場として、今注目を集めている医療経営に関する資格の取得や医療経営系の大学院入学等を目指します。



Facebookページ  
<https://www.facebook.com/groups/tamajuku/>



ホームページ  
<https://www.sokenweb.site/tamajuku>

主催：医療経営・政策総合研究所（永生総合研究所）

多摩地域における**医療経営および医療政策を学ぶ場**として、「多摩医療経営・政策塾」を開塾（2018年6月1日）

2018年度の開催実績

- ・医療経営基礎講座（全8回）
- ・医療関係者のためのMBA流クリティカルシンキング講座（全4回）
- ・戦略的医療資源論「ヒト」講座（全6回）

## フォーカス



## 医療・介護を通じた

# 街づくり・人づくり・思い出づくり

### 街づくり

高齢者・家族の集う「場」の創造など、街全体の機能を地域包括ケアに向けて高めていく

### 人づくり

人を幸せにでき医療・介護従事者を育成する。地域の方々に、「健康に生きる」ことを伝えていく

### 思い出づくり

医療・介護を提供する人も医療・介護を受ける人も人生の良い思い出ができる「思いが重なる」サービス

アウトカム

## 医療・介護側への施策

八高連  
設立

八王子  
宣言

NPO法人  
設立

多摩  
医療経営  
政策塾

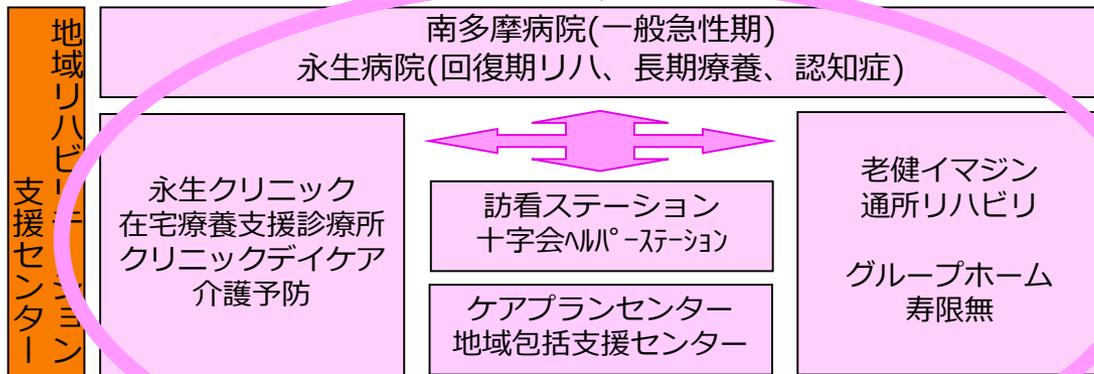
2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019

できる旅

## 住民側への施策

### 今後の検討事項 地域を繋ぐコールセンター

- ①法人のサービス紹介
- ②苦情対応
- ③地域の医療・介護資源の紹介
- ④24時間365日何でも相談



地域の医療介護資源: 診療所 介護施設 高齢者住居 有料ホーム など

老健マイウェイ四谷 老健オネステイ南町田 セントラル病院(本院・分院・松濤)

## ○地域包括ケア評価のための指標

→東京都医師会の事業として取り上げられる

## ○地域分析と将来予測

→東京都病院協会の報告書として、全地域で簡易版を行う

## ○病院救急車

→東京都内で横展開中（実施：葛飾区、八王子市、町田市、江戸川区、北区）